

授業科目名	開講年次	開講学期	講義種類	単位数	担当教員名
幼児教育研究会Ⅳ	2	後期	演習	1	伊達 幸博

○ 授業の到達目標及びテーマ

「こどもスポーツ」

現代日本では、スポーツ産業が盛んになる一方で、こどもの体力低下と2極化が深刻化している。これは、現代のスポーツ指導者は「スポーツが得意だった」経験をもっている、幼児という発達時期の実像を十分に理解しているとは言い難いケースが少なからずあることも要因と考えられる。本科目では、幼児期～児童期の発達の特性を理解し、月齢差を考慮したこども一人一人に適した【楽しい】運動遊び・スポーツを提供するとともに、【洗練化】の過程でのつまづきを防ぐ環境構成について理解することを目標とする。

○ 授業の概要

運動と、子どもの身体とこころの成長の関連について講究し、現代日本の、子どもの体力・運動にかかわる課題について理解を深める。実践演習として、多様な運動遊び、スポーツを自分自身が体験し、それぞれの運動・スポーツについて環境構成、つまづきを防ぐ具体的な導入法、幫助法について研究します。

また、フィールド研究として、附属園だけではなく、放課後デイサービス・霧島市小中学校・スポーツクラブ等で実践演習を行い研究成果発表として、こどもフェスティバルにおいて、ようたんアスレチックパークを計画、実践します。

レクリエーション理論・スポーツレクリエーション理論を選択することが望ましい。

幼児体育指導者資格（上級）を取得することが望ましい。

○ 授業計画

第1回 こどもスポーツ実習③

多様な運動遊び・スポーツの【楽しさ】を体験し、安全配慮等、【つまづきを防ぐ支援】について実践で学ぶ

【事前学修】参考書に目を通して本時の調べ学習をする

【事後学修】授業で取り扱った動きを復習し、ポイントをノート等にまとめる。

第2回 こどもスポーツ実習④

多様な運動遊び・スポーツの【楽しさ】を体験し、安全配慮等、【つまづきを防ぐ支援】について実践で学ぶ

【事前学修】参考書に目を通して本時の調べ学習をする

【事後学修】授業で取り扱った動きを復習し、ポイントをノート等にまとめる。

第3回 現場演習① 社会体育 観察参加

【事前学修】参考書に目を通して本時の調べ学習をする

【事後学修】観察参加した気づきをノート等にまとめる。

第4回 現場演習② 園での体育指導 観察参加

【事前学修】参考書に目を通して本時の調べ学習をする

【事後学修】観察参加した気づきをノート等にまとめる。

第5回 運動遊び実践⑦ 実践計画立案

【事前学修】発達に即した運動遊びを参考書等で調べ学習しておく

【事後学修】授業で取り扱った内容を復習し、ポイントをノート等にまとめる。

第6回 運動遊び実践⑧ 環境構成準備とリハーサル

【事前学修】発達に即した環境構成を参考書等で調べ学習しておく

【事後学修】授業で取り扱った内容を復習し、ポイントをノート等にまとめる。

第7回 運動遊び実践⑨ 附属園児を対象にグループ実習Ⅱ

【事前学修】内容のシミュレーションを含め、教材準備をおこなう

【事後学修】実践内容について、評価と改善をノート等にまとめる。

第8回 実習振り返りと改善についてのグループディスカッション

【事前学修】調べ学習を通じ、指導案の概略をまとめておく

【事後学修】実践内容について、評価と改善をノート等にまとめる。

第9回 発達や個人の特性に応じた運動指導・支援についてグループディスカッション

【事前学修】参考書に目を通して本時の調べ学習をする

【事後学修】授業で取り扱った内容を見直しノート等にまとめる。

第10回 こどもフェスティバルに向けた支援計画作成と準備①

【事前学修】発達に即した運動遊びを参考書等で調べ学習しておく

【事後学修】授業で取り扱った内容を復習し、ポイントをノート等にまとめる。

第11回 こどもフェスティバルに向けた支援計画作成と準備②

【事前学修】発達に即した運動遊びを参考書等で調べ学習しておく

【事後学修】授業で取り扱った内容を復習し、ポイントをノート等にまとめる。

第12回 こどもフェスティバルリハーサル

【事前学修】発達に即した運動遊びを参考書等で調べ学習しておく

【事後学修】授業で取り扱った内容を復習し、ポイントをノート等にまとめる。

第13回 こどもフェスティバル実践①

【事前学修】内容のシミュレーションを含め、教材準備をおこなう

【事後学修】実践内容について、評価と改善をノート等にまとめる。

第14回 こどもフェスティバル実践②

【事前学修】内容のシミュレーションを含め、教材準備をおこなう

【事後学修】実践内容について、評価と改善をノート等にまとめる。

第15回 まとめ 研究抄録の作成③

【事前学修】発達に即した運動遊びを参考書等で調べ学習しておく

【事後学修】授業で取り扱った内容を復習し、ポイントをノート等にまとめる。

○ テキスト

授業で配布する学習資料

○ 参考書・参考資料等

「幼稚園教育要領解説」（最新版）文部科学省．フレーベル館

「保育所保育指針解説」（最新版）厚生労働省．フレーベル館

「幼保連携型認定こども園教育・保育要領解説」

（最新版）内閣府・文部科学省・厚生労働省．フレーベル館

「幼児体育理論と実践」前橋 明編集代表 大学教育出版

「幼児期における 運動発達と運動遊びの指導」 杉原隆、河邊貴子 ミネルヴァ書房

「保育と幼児期の運動あそび」 岩崎洋子 他 萌文

○ 学生に対する評価

授業への参加態度30%、実技試験30%、課題レポート40%を総合的に評価する。